

NO.7-2 技術基準(車両保守)

期 間：3日間

関東NO.7-2

開催日 2022年7月20日(水)～21日(木),2022年8月26日(金)
募集期間 2022年4月1日(金)～2022年7月6日(水)

鉄道に関する技術基準(車両編)及び実施基準・標準への制定・改正に至った事故事例等に関する知識を習得する講座

受講対象者 鉄道事業者の車両保守担当の方

目 標 車両の保守について、鉄道に関する技術基準(車両編)に関する専門知識及び整備標準等への反映について幅広く習得することを目指します。

目 的 鉄道に関する技術基準(車両編)の車両構造及び車両保全に関する条文の制定経緯及び車両故障が車両の整備標準や設計標準等に反映された事例を解説し、車両の検修を行う上で必要な知識を講義します。

講 師 (元)国土交通省 中部運輸局 鉄道部長 湯田 豊人 氏
JR東日本テクノロジー(株) 経営戦略本部 特任部長 渡辺 俊成 氏

講義内容

1. 技術基準(車両編)の制定	5. 整備標準、設計標準等の制定・改正 に至った事故事例
2. 省令制定化の概要	6. 自社における課題の取組み状況
3. 省令改正に反映された事故・インシ デントについて	7. 講師による課題報告の講評・指導
4. 技術基準(省令)と整備標準・車両 構造等設計標準	

受講料

- ・正会員：49,500円(税込) (個人正会員、及び団体正会員の会社・団体に所属する社員)
(資料代「鉄道に関する技術基準(車両編)」5,280円(税込)を含む)
- ・非会員：55,000円(税込)
(資料代「鉄道に関する技術基準(車両編)」を含む)
- ・リモート受講の場合も対面受講の場合と同額となります。

その他 2022年度は、本講座の開催は関東のみとなりますが、どなたでも受講が可能です。

2022年度車両技術講座 受講申込書

講座名 関東NO.7-2 技術基準（車両保守）

標題について、下記の通り受講の申し込みをします。

受講者氏名	年齢	会社名・勤務先・職名	電話	E-mail アドレス	受講形式	リモート受講の可否	記事
		【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】					
		【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】					
		【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】					
(記載例) ヤマカワ 山川 太郎	◇	〇〇(株) 運用車両△△部 〇〇課 主任	××-×××-××××	****_****@***.***.jp	リモート	○	

- ①本講座は2022年度は関東のみでの開催となりますが、どなたでも受講が可能です。
- ②講座は対面またはリモートによる受講となりますので、どちらで受講されるかを「受講形式」欄にご記入下さい。
- ③リモートの場合、Zoomとなります。
- ④万一对面による講座が開催できない状況下ではリモートのみでの開催も検討します。その場合はZoomとなりますが、リモートになった場合でも受講される場合には「リモート受講の可否」欄に○を記入願います。
- ⑤リモート受講を希望される方には、事前に講義資料をお送りしますので、資料送付住所をご記入ください。(資料送付先が受講者ご本人以外の場合は、宛先と住所をご記入ください。)

責任者ご氏名	会社名・お役職名	電話	E-mail アドレス	記事